



文責 本宮小校長 佐久間仁

楽

しかった遠足II



〔児童の感想〕

◇九月十二日（金）に遠足に行きました。ばしょは、三春町にある「ミユタンふくしまです」。

いんしょうにのこったことは、タブレットでできるクイズです。ソーラーパネルや水のクイズのほかにも、いろいろなクイズがあって、おもしろかったです。

ひがしにほんだいしんさいのあと、ほうしゃせんが少なくなってきたことや、今でもまだおめなどにほうしゃせんがはいっていないかけんさをしていることなどがわかりました。

ほかに、わかったことがあります。それはバイオマスとはなにかです。バイオマスはつ電は、どうぶつのうんちをつかって電気をつくるので、しぜんにやさしいこ

とがわかりました。コミュニティでいろいろなことが学べて、うれしかったです。

これからは、自分でもしらべたりして、もっとくわしく知りたいと思います。（ゆいと）

◇わたしが遠足に行って、楽しかったことは、じゆうあそびであそんだことです。あそび時間のときに、すなでたいようこうはつでんなどをつくったり、クイズであそんだりました。

ほかに、いろいろな体けんをしたり、えいそうを見たりして、すごく勉強になったし、たのしかったです。

「まだ行きたいね。」
「ともだちと話しました。」

かえりは、教えてくれた人に、「勉強をわかりやすく教えてくれてありがとうございます。」

と言いました。教えてくれた人も「また来てね。たのしみにしているよ。」

と言ってくれて、うれしかったです。さいこうの思い出になりました。

◇今日は、三春町のコミュニティへ行きました。クラスみんなとバスにのって行ったので、楽しかったです。そこでは、東日本震災のことやSDGSのことを学びました。ぼくは、東日本大震災から

五千二百九十八日たったと知り、びっくりしました。放射性物質のことを家に帰ってから話しました。お母さんは、放射性物質がふる中、地震でぐちゃぐちゃになったしょくばをかたづけていたそうです。放射性物質を体にあびると、がんになると思って、初めはこわかったみたいです。でも、お母さんもぼくと同じことをならったので、今はこわい気持ちはないそうです。コミュニティ福島に行って、初めて知ることができました。（けいた）



交通事故に気を付けよう

◇日が短くなり、薄暮時などの交通事故が心配される時期になりました。

九月二十一日（日）から九月三十日（火）にかけて、「秋の全国交通安全運動」が実施されます。

交通ルールや交通マナーを守り、事故のない安全な毎日になりたいと思います。出かける際に「気を付けて」の声をお願いします。

〔運動のスローガン〕

〇見えないを 見えるに変える

反射材

〔運動の重点（抜粋）〕

〇歩行者の安全な道路横断と反射材の利用

〇ながらスマホや飲酒運転の根絶と早めのライト点灯

〇自転車の交通ルールの遵守とヘルメットの着用

「困ったな」と思ったら

◇二学期が始まって約一ヶ月。お子さんの様子はいかがでしょうか。学習や生活、友達関係などで悩んだりしていませんか。不安やストレス状態が続くと、様々なサイン（身体症状等）が現れてくると言われます。サインに気付いた時は、SOSを出すタイミングです。まずは、一人で悩まず、周りの人に相談してほしいと思います。スクールカウンセラーの先生にも相談してみてください。

